SEKISUI ステンレスものほし台 ブロー台付 SB-300 取扱説明書

このたびは、セキスイものほし台をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用に際しましては、⚠注意 事項をお守りいただいて、正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。この「取扱説明書」は、大切に保管してください。

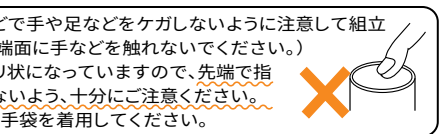
部品表

＊部品の名称と数量をまずご確認ください。

部品名	数量	部品名	数量
㈰ブロー台	2	㈭回転アーム	2
㈪キャップ	2	㈮上部アーム	2
㈫支柱下	4	㈱伸縮パイプ	2
㈬支柱上セット	2	㈸化粧ネジ ㈷六角ナット	4セット
		㈲蝶ネジ	4

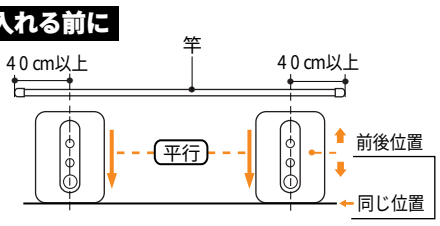
組立てかた

⚠注意
- パイプの端面などで手や足などをケガしないように注意して組立ててください。（端面に手などを触れないでください。）
- ネジの先端はキリ状になっていますので、先端で指などをケガされないよう、十分にご注意ください。
- 組立てる際には、手袋を着用してください。

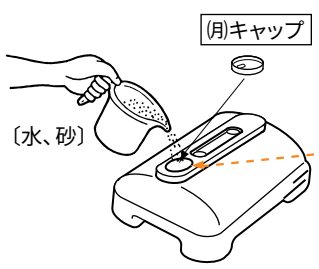


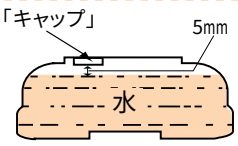
ブロー台に水、砂を入れる前に

㈰ブロー台 2コを右図のように左右が平行に、前後位置が同じになるように、又、竿の先端から40cmづつ内側になるように置いてください。



1 ㈰ブロー台に水や砂を満タンに入れてください。入れ終わった後は、しっかりと㈪キャップを差し込んでください。





（注）目安としてキャップを装着してキャップ底面から約5mmの位置まで水を入れてください。夏場の暑い時に空気の膨張によりキャップがとれる場合がありますのでご注意ください。

（注）転倒防止のため、なるべく水と砂の両方を入れてご使用ください。

	水のみ	砂のみ	水+砂
満タン重量	約 14 kg	約 19 kg	約 24 kg

⚠注意

- 使用前に必ず完成図通りに組立てられているか確認し、各部を点検してからご使用ください。ご使用前・ご使用中に異常に気づいた場合は、ご使用にならないで下記「お客さま相談室」までお問い合せください。
- 本製品は、洗濯物用ものほし台ですので、他の用途にはご使用にならないでください。
- 転倒防止のため、なるべく水と砂の両方を入れてご使用ください。尚、寒冷地では、水の凍結の恐れがありますので砂のみでご使用ください。
- 水のみでご使用される場合、冬期には市販の凍結防止剤を添加するなどして、凍結にご注意ください。また、長期の使用により水が腐敗する恐れがありますので定期的に水を入れかえるなどしてご使用ください。
- ものほし台や竿にぶらさがったり、引っ張ったり、乗ったりしないでください。落下や転倒によりケガをしたり、物を破損する恐れがあります。（特にお子さまにご注意ください。）
- 台風の日など風の強い時には倒れる場合もあり、ご使用にならないでください。尚、竿は取りはずし、床などに置いてください。特に伸縮・回転部の化粧ネジは確実に固定して収納してください。
- ストーブなど火気のそばでは使用しないでください。 **室内使用禁止**
- 長期の使用により、ひび割れ等の劣化が生じた場合は、強度が不足して危険ですので、ご使用にならないでください。
- 傾斜した場所では倒れやすくなりますので、水平な場所でご使用ください。
- かけられる重さは全体で30kgまでです。全体にバランス良くほしてください。
- 竿のかわりにものほしロープを使用しますと倒れやすくなりますので、使用しないでください。
- 竿や洗濯物の落下にご注意ください。竿は落下防止のため、市販の竿止めなどでしっかりと竿受けに固定してご使用ください。（特にベランダなどでは）……〔図－1〕
- ブロー台に水や砂を入れた状態で持ち運びしないでください。落とした場合にケガをすることがあります。
- 成型部分に黒い線状の模様が入っている場合がありますが、使用上の問題はなく、割れやキズ等、成型部品強度を低下させるものではありません。

品質表示 本体……ステンレス巻きスチールパイプ　その他部品……ABS樹脂・ポリプロピレン樹脂・鉄（メッキ）
ブロー台…ポリエチレン樹脂

ネジ止めは成型品の小さな穴にネジを切りながらネジ込んでパイプを押さえつける方式です。従って、パイプに穴が開いてなく、少々固めの設計です。強く押し付けながらネジ込んでください。

2 ㈰ブロー台 に ㈫支柱下 のパイプの真中を持って、ジョイントの割れ目を2本とも内向きにして軽く3cmほど差し込んで仮り止めしてください。
※注意:パイプ端面を持って差し込まないでください。

3 ㈬支柱上セット を ㈫支柱下 に差し込みます。㈬支柱上セット のⒶ部を押さえ ㈰ブロー台 － ㈫支柱下 － ㈬支柱上セット をしっかり奥まで差し込みます。

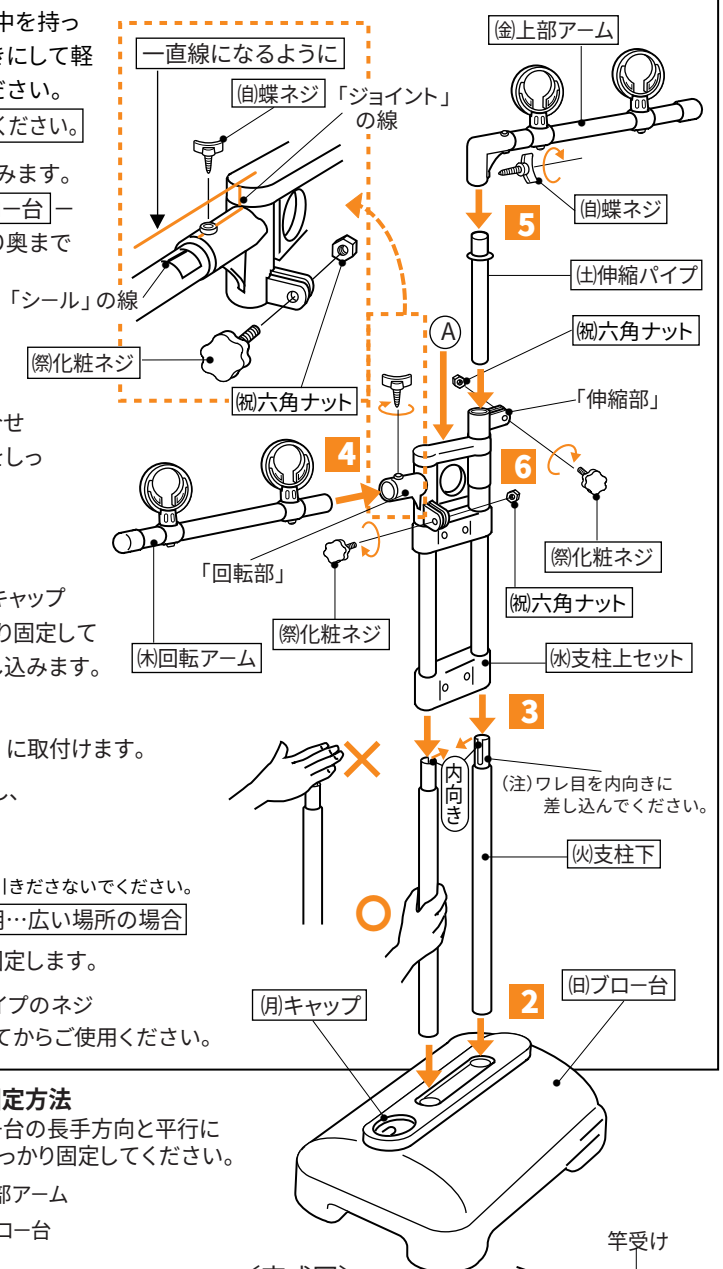
4 ㈭回転アーム を ㈬支柱上セット に右図のように差し込みます。㈭回転アーム の端部「シール」の線と ㈬支柱上セット の「ジョイント」の線を合せ奥まで差し込みます。次に、㈲蝶ネジ をしっかりしめパイプに穴をあけて固定します。〈シールの線が真上になるように充分確認後、ネジを締めてください。〉

5 ㈮上部アーム に ㈱伸縮パイプ の長いキャップ側を奥まで差し込み ㈲蝶ネジ でしっかり固定してから ㈬支柱上セツト の「伸縮部」に差し込みます。

6 ㈸化粧ネジ の ㈷六角ナット をいったんはずし、右図のように「回転部」「伸縮部」に取付けます。

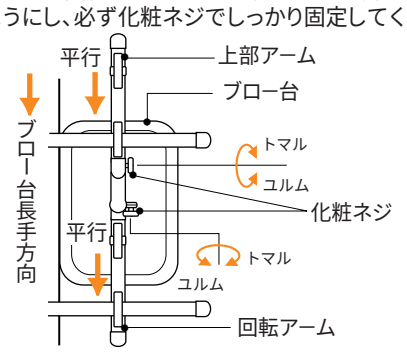
7 ㈮上部アーム を使いやすい高さに調整し、片側使用、両側使用を決め ㈸化粧ネジ で固定します。
※パイプに貼っているシールのストップ線以上は引きださないでください。
片側使用…せまい場所の場合　両側使用…広い場所の場合
次に ㈭回転アーム を ㈸化粧ネジ で固定します。

8 最後に、上部アーム・回転アーム・伸縮パイプのネジ止め固定がしっかり出来ているか確認してからご使用ください。

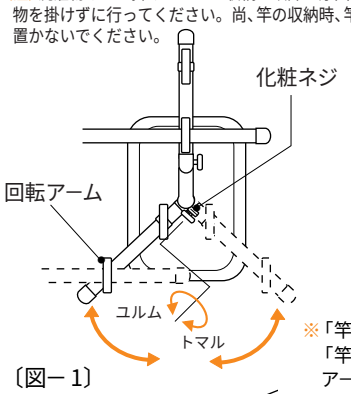


使いかた

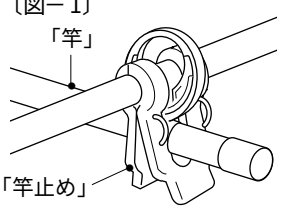
●回転アーム、上部アームの固定方法
上部アームと回転アームはブロー台の長手方向と平行になるようにし、必ず化粧ネジでしっかり固定してください。



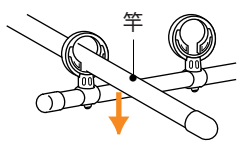
●回転アームの収納方法
回転アームの収納は必ず化粧ネジをユルム方向にまわし、ゆるめてから、回転させてください。
（注）洗濯物などを掛けたままの収納は故障の原因となりますので、ほし物を掛けずに行ってください。尚、竿の収納時、竿の動く範囲には、物を置かないでください。



〔図－1〕

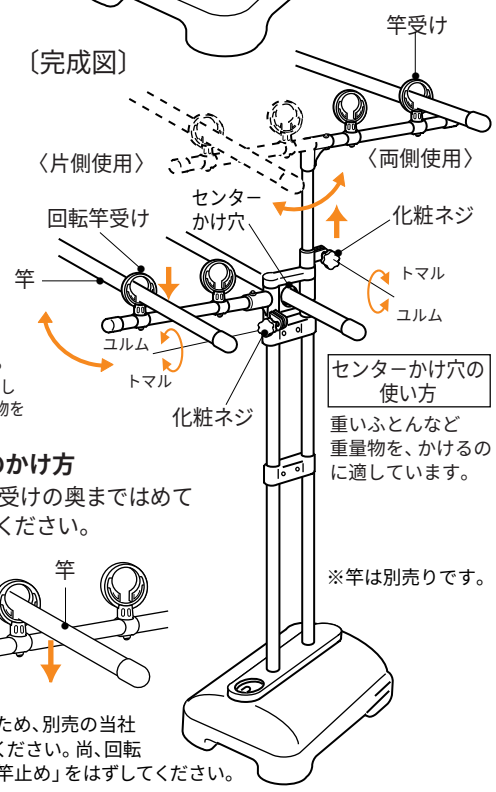


●竿のかけ方
竿は竿受けの奥まではめてご使用ください。



※「竿」の落下防止のため、別売の当社「竿止め」をご使用ください。尚、回転アーム収納の時は「竿止め」をはずしてください。

〔完成図〕



※竿は別売りです。

［ステンレス製品のご使用に際してのお願い］
- パイプには鋼管をステンレス箔で被覆したステンレス巻きスチールパイプを使用しています。
- ステンレスは鉄にくらべ、サビにくい金属でありますが使用条件や環境によってはサビを発生させることがあります。
- サビの原因は主に潮風に含まれている塩分、大気中に浮遊している鉄粉や、有害ガスなどでこれらの異物が付着し、もらいサビをおこします。
  いつまでも美しくご使用いただくために時々、パイプを目で確かめ、早めに異物をおふきとりください。
- 手入れの方法
  ㈰ 軽い汚れは水ぶきをしてください。
  ㈪とれにくい場合は中性洗剤か、ベンジンなどでふいた後、よく水ぶきをしてください。
  ㈫点状のサビがみられる時は、中性洗剤や、めのこまかいキッチン用クレンザーなどを布につけて軽くこすりとった後、よく水ぶきをしてください。

お問い合わせ先

製品は厳正な品質管理を行っておりますが、万一不良品などがございましたらお手数ですが「お客さま相談室」までご連絡くださいますようお願い申しあげます。

積水樹脂株式会社「お客さま相談室」 フリーダイヤル ☎ 0120-808032
（土、日、祝日は休日ですのでお問い合せは平日（9:00～12:00・13:00～17:30）にお願い致します。）

積水樹脂株式会社
インターネット・ホームページ・アドレスナンバー
http://www.sekisuijushi.co.jp/
（製品情報 生活用品内）

MADE IN CHINA

〔ご注意〕 ●製品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。